

1. 施設のレベルアップ

今治市の施設再構築の事例

今治市は、平成17年1月に1市11町村が合併した。瀬戸内海沿岸の合併地区と島嶼部は水源に恵まれず、施設の老朽化、水質の悪化、冬場の水不足等が問題となっている。

これを解決する方法として分散する給水拠点を各個改良してゆくことも考えられるが、コストとメリットを考量し、何らかの改良が必要なものやメンテナンスが困難なものは原則的に廃止することとした。その上で、旧今治市の基幹浄水場の機能強化とともに、従来は分散する需要地毎に完結していた水道システムを、基幹浄水場から各地区に分水するシステムに再構築することとした。

